

平成 17 年（2005 年）9 月那覇市議会定例会

個人質問発言通告書（ 2 日目 ）

平成 17 年 9 月 15 日（木）

1 人当たり 15 分間（答弁を除く）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	崎 山 嗣 幸 (社社連合)	1 新庁舎建設 について	市長は、新庁舎建設に土地の取得費を含めて約 200 億円、基金は約 43 億円、したがって、財政が厳しく約 10 年間は建設困難としている そこで、新都心の移転候補地を民間企業に貸して運用益を図ろうとしている 次のことについて伺う (1) 市長は、これまで基金と遊休資産を売却して、自分なら半額の 100 億円でできると発言してきているが、100 億円の乖離は見通しが甘かったのか、説明を求める (2) 10 年後の財政的裏づけと見通しを伺う (3) 市長は、平成 12 年の議会でも、答申から 7 年過ぎ、「塩づけ土地」の利息も生み、早く結論を出したいと述べている。しかし、5 年経過し、191 億円の「塩づけ土地」にしまっている。説明を求める (4) 市長は、2000 年の市長選で公約した「2 極分散型」いわば、現庁舎は支所に、市長部局、議会の中枢機能は新都心に移転することについて、今もその考えに変わりないか伺う
		2 指定管理者 制度について	これまで、公の施設の管理は社協や公共団体等に限られていたが、平成 15 年 6 月地方自治法改正により、株式会社も含めた、民間参入が可能になる指定管理者制度が導入された 次の問題点について伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(1) 導入の目的について伺う (2) 管理委託制度と指定管理者との違いを伺う (3) 現在、管理委託している施設を指定管理者に移行するすべての施設の委託料と、移行後那覇市が支出する経費の比較について伺う (4) 採算性が高い施設に、自治法で制限されている兼業禁止規定がなくなり、首長や議員、その親族が経営する会社も指定を受けられる事となり、矛盾点は感じないか見解を伺う (5) すでに導入されている、ぶんかテンプス館は、目的である民間のノウハウ、コストの削減等効果が出ているか、決算報告で説明を求める
		3 地域給与、給与制度の見直しについて	人事院が考えている、公務員賃金5%の引き下げが実施されると、「民間賃金の高い地域」に勤務する職員に6段階で支給され、大多数の地域は引き下げとなる 沖縄県の国家公務員、自治体職員総数は約45,691人が5%カットされたら、マイナス経済効果2.75%、総額685億円になると試算されている 県民所得の向上と格差解消を目指していた経済成長への努力を無にし、地域経済を疲弊させ、勤労者の家計の消費低迷により、地域と都市部との格差がますます拡大することになる 去る7月14日には、県議会でも全会一致で意見書が可決されている 市長の見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長

個人質問（２日目） 平成 17 年 9 月 15 日(木)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	大 浜 美早江 (公 明 党)	1 はしかと風疹の定期予防接種について 2 女性政策について 3 障害福祉について 4 地域行政について	(1) 法改正の主旨と目的 (2) 本市における未接種児童数 (3) 自己負担額は幾らか (4) 国は、対象外児について市町村での公費負担を求めているが、それについての本市の見解と対応を伺う (1) DV対策について 本市における現状 緊急一時保護施設としての「さくら」の整備状況 県女性相談所における同伴児童の実態（本市関係） 同伴児童の学習権の確保は、どのようになっているのか (2) 母子家庭の自立支援について 母子生活支援施設「さくら」の退所後の自立支援は、どのように行っているのか (1) 夏休みにおける障害児の児童館受け入れの本年の実施状況 (2) 障害児タイムケア事業の取り組み状況 上之屋バス停への屋根付きを望む声が多い。当局の見解を伺う 【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長

個人質問（２日目） 平成 17 年 9 月 15 日(木)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	比 嘉 瑞 己 (日本共産党)	1 乳幼児医療費無料化の拡充について	(1) 那覇市における3歳～5歳児の人口数、年間外来受診数、平均負担額、最高負担額は、それぞれ幾らか伺う (2) 全国の少子化対策の流れを見ても、外来乳幼児医療費助成制度の小学校就学前までの拡充が急がれていると思うが、見解を伺う また、中学校就学前(3～12歳)までの入院・外来医療費無料化も検討すべきと思うが見解を伺う。また、その試算は幾らか伺う (3) 父母が安心して通院できるように、現物給付(病院窓口での支払いなし)が必要と思う。見解を伺う
		2 県有地にある自治会公民館について	(1) 那覇市における公民館で、県有地を借用している公民館はどれくらいあるのか。また、それぞれの借地料は幾らか伺う (2) 「地域と協働のまちづくり」を掲げている那覇市として、県有地を無償で借用するように県へ要請すべきではないか。見解を伺う
		3 上下水道局庁舎の跡利用について	(1) 跡利用計画はどうなっているか、見解を伺う (2) 地域のコミュニティー広場(大会議室・敬老会など開ける多目的ホール、デイサービス)になれる施設が必要である。地域の人々の要求を反映できる計画をすべきである。見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、上下水道事業管理者、関係部長

個人質問（２日目） 平成 17 年 9 月 15 日(木)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	古 堅 茂 治 (日本共産党)	1 沖縄都市モノレール（ゆいレール）の石嶺・西原・琉大までの延長・延伸について	(1) モノレールの延長・延伸について、沖縄振興計画、沖縄県総合交通体系基本計画で、どう位置づけられているか (2) 市長は、モノレールの現状と延長の必要性について、どう認識しているか (3) モノレール建設の当初計画は、西原入り口までだったのが、なぜ途中駅の首里駅までになったのか。その理由は何か (4) 都市モノレールは、国道、県道、市道など何路線で構成されているか (5) 石嶺線の２区・３区は、当初計画の道路幅が25メートルに拡幅されたが、その理由は何か (6) 石嶺線などの整備を活用しての延長が現実的な方法ではないか (7) 渋滞緩和、住民の利便性向上のためにモノレール延長・延伸は不可欠。石嶺・西原・琉大までの延伸が必要。将来的には高速道路の分離帯を利用して北進を。県・西原・浦添などと連携を強化し、一体となって推進すべきではないか

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		2 石嶺児童館建設について	石嶺中学校区には児童館がない。石嶺団地建て替え工事の開始とセットして早期に建設すべきではないか
		3 都市行政について	(1) 首里地域は、近隣住民の避難場所、地域コミュニティの場を確保するために都市計画決定されている「久場川公園」の早期建設が求められている。その進捗状況を問う (2) 赤田・崎山の浸水対策、排水路の改善について問う (3) J A 首里北部マート駐車場隣の道路（農道）の改修について問う
			【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長

個人質問（２日目） 平成 17 年 9 月 15 日(木)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	湧 川 朝 涉 (日本共産党)	1 認可外保育施設について	(1) 消費税が非課税になった施設はいくつで、その総額は幾らか (2) 県の指導は、どのようにされているのか。市は、どのように援助・協力しているのか。当局の見解と対応を問う
		2 プールの安全補助員について	(1) 県の通達によれば、水泳の授業時間はいくらかで、すべて満たしているのか。満たしているパーセントはいくらか。満たしていない場合は、どのように対応するのか (2) 監視者、実技指導協力は、どのような行政規則や契約、契約内容で配置されているのか (3) 教育基本法に鑑みて、教育委員会の役割とは何か。当局の見解を問う (4) 予算を復活し、市として補助員を配置し、責任ある対応を行うべきである。当局の見解と対応を問う
		3 山下町 30 番地付近の浸水対策について	県道 221 号線からの雨水で、床上浸水が繰り返されている。県道と地域の排水の改善が必要と思う。当局の見解を問う
			【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長

個人質問（２日目） 平成 17 年 9 月 15 日(木)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	島 尻 安伊子 (民主クラブ)	1 福祉行政について	2004 年度に県女性相談所に寄せられたDVに関する相談数は過去最多であった。DVに関しての市の対応はどのようなになっているか伺う
		2 子育て政策について	「子育て 110 番」について その後の進捗状況を伺う
		3 健康行政について	「健康なは 21」を受けて 市役所職員の健康についての意識調査は おこなっているのか。特に喫煙者数について伺う
		【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長	

個人質問（２日目） 平成 17 年 9 月 15 日(木)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	洲 鎌 忠 (大志の会)	少子高齢者社会について	(1) 「多子世帯しあわせ都市宣言」まちづくりについて、市長の所見を求める (2) 少子高齢者社会の進展により、将来どのような社会が想定されるか (3) そのような社会への対応について、見解を求める (4) 少子高齢者社会を見据えた学校教育について、見解を求める (5) 高齢者の果たすべき役割について、見解を求める 【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長

個人質問（２日目） 平成 17 年 9 月 15 日(木)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	喜舎場 盛 三 (公 明 党)	1 教育行政について 2 道路行政について 3 交通行政について	(1) 総合的な学習の時間について 総合的な学習の時間がカリキュラムに導入されて３年が経過しているが、その意義と目的を伺う 子ども達の学力低下をめぐっての論争の中、学力低下を総合的な学習の時間などによる教科学習の時間の減少に求め、総合的な学習の時間を見直す考えがあるが、当局の見解を伺う (2) 文部科学省の「子ども安心プロジェクト」の一事業として今年度から新規にスタートするスクールガード事業があるが、その概要を伺う (3) 学校選択制について 小学校で来年度から実施される予定の隣接校選択制についてその概要を伺う そのメリットまた実施後心配される点を伺う 6月議会で要望した繁多川２丁目の防災道路建設の進捗状況を伺う 首里坂下から金城ダムに至る道路の周辺一帯は、最近マンションが増え、また市営住宅も建設されたばかりで人口が増えつつある。しかし、バスの本数が少ないため、その増加やコミュニティーバスの導入を望む声が多いが見解を伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 消防行政について	(1) 本市における救急車の年間の出動回数、一日の出動回数を伺う (2) 救急車の出動要請の中には、適切でないと思われるのもあると思うがその例を伺う
		5 財産購入について	(1) 尚家継承文化遺産等を常設展示するための床取得及び内装工事に伴う予算が8月臨時議会で承認された。尚家継承文化遺産は平成19年度に新都心にオープンする予定の県立博物館内に展示した方が妥当ではないか伺う (2) パレットくもじビル内にこの施設をオープンさせることにより、本市の新たな財政負担になるのではないかと伺う
			【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長